

感染症流行下での避難者受入について

1 経過

今年度、市町村研究会では「感染症流行下での原子力災害時における防護措置」について内閣府から説明を受け、疑問点の解消に努めるとともに、県原子力防災訓練への協力を通じ、避難時の感染症対策について確認してまいりました。

そして、ブロック会議で、避難者受入マニュアルについて議論を行い、広域避難の課題とともに、避難時における感染症対策の課題についても共有しました。

2 広域避難の課題について

- ・マンパワー
- ・避難元、避難先の連携
- ・受付の効率化
- ・避難者の誘導
- ・避難車両の駐車場

3 避難時の感染症対策の課題について

- ・マンパワー
- ・物品（間仕切り、消毒液）、避難車両
- ・検温、消毒
- ・受付、動線
- ・換気

4 避難者受入マニュアル見直しのポイント

- ・避難元、避難先の事前調整
- ・検温、消毒
- ・受付、動線
- ・その他感染症対策（換気、避難者及び対応要員の対策）

5 改正スケジュール（案）

- 3月上旬 避難者受入マニュアル案作成、意見照会
- 3月末 意見照会締切
- 4月中 避難者受入マニュアル完成

6 その他

「広域避難の課題」については、引き続き国、県と連携して取り組んでまいります。